

需品集積所ノ偽裝徹底ヲ實施スベシ
其他者畧

一、山七六深作命第三三號

(一) 部隊ハ山七六作命第四三號ニ基キ師團集積量需品分散ノ為兵力ヲ差出サントス
(二) 各隊ハ左記ノ如ク兵力ヲ本十日一九〇〇迄ニ知花北端ニ差出シ茶谷少尉ノ指揮ヲ受ケシムベシ

左記

五中隊 下士官以下二〇名

其他者畧

一、^{山七六深作命}部隊ハ師團命令ニ基キ速ニ本十日空襲ニヨル損害ヲ整理セントス

(二) 各隊ハ左記擔任区分ニ基キ空襲ニヨル

損害及隊上落飛行機調査ヲ實施スルト共ニ交通、通信ノ復舊作業ヲ實施スベシ
第五中隊東恩納警備地區調査擔任

中隊命令一、前三項命令ニ基キ中隊ハ左記命令ヲ下達

實施ス

左記

(一) 各小隊ハ本夜間ヲ利用シ各擔任陣地ヲ巡察シ空襲ニヨル損害及隊上落飛行機調査ヲ實施スルト共ニ復舊作業偽裝ヲ徹底スベシ

(二) 敵ノ諜者ニ對スル警戒ノタメ昆布―後原間ノ海岸線ヲ左記區分ニ依リ巡察スベシ
自ニハ〇〇 少尉 智眼 以下一ヶ分隊
自ニハ〇〇 少尉 中野 孝 以下一ヶ分隊

損

害

命

自^二四〇〇 准尉小野正男以下一ヶ分隊
 至^一〇三〇〇 曹長村瀬敬治以下一ヶ分隊
 陸軍之曹稻木敏之以下二〇名
 山七六深作命第三三號ニ基キ師團集積庫
 需品分散ノタメ一九〇〇迄ニ知花北端ニ至
 リ茶谷少尉ノ指揮ヲ受クベシ
 調査ノ結果東恩納警備地區内ニ於テハ被
 害ナシ

命 令 四 山七六作命第四五號要旨

- (一) 二〇四〇空襲警報解除セラレ
- 師團ハ二〇〇丙號戰備ニ轉移ス
- (二) 部隊ハ師團命令ニ基キ丙號戰備ニ轉移シ
 前號命令ニ基ク本十日夜ニ於ル作戦準備
 ヲ續行セントス

十月十日

晴

對空警戒

築城

一 對空監視哨 上等兵西尾 茂以下四名立哨セ
 シム

二 昨日ノ急襲ニ備ヘ全員志氣旺盛自ラ警戒
 ヲ嚴ニシツ、築城作業ヲ續行ス

三 山七六深作命第三四號要旨

(一) 部隊ハ山七六作命第四六號ニ基キ師團集積
 庫需品分散ノ兵力ヲ増加セントス

各隊ハ左記ニ示ス兵力ヲ明十二日〇七〇〇迄
 ニ知花北側ニ差出シ茶谷少尉ノ指揮ヲ受ケ
 シムベシ

五中隊 兵一〇名

中隊命令

四助教

陸軍伍長 山本利夫

助手

上等兵 山崎友吉

〃 〃 〃 谷口新三

頭書ノ通り昭和十九年十月十五日入隊初年

兵教育助教助手ヲ命ズ

十月十二日

情報晴

一、〇四三〇 敵機動部隊北進中ノ情報ヲ受領ス

二、〇五一〇 空襲警報發令セシム

對空海監視哨 上等兵 彌坪 瀨以下四名 西尾

築城 上等兵以下四名ト交代服務セシム

四 警戒ヲ至嚴ニシ築城作業ヲ續行ス

五 兵長 前川忠一以下一名

山七六深作命第三四號ニ基キ知花ニ氷遣ス

六一四〇〇空襲警報解除

十月十三日

曇後小雨

一、築城作業ヲ續行ス

對空監視哨 上等兵 神谷昌作以下四名 坪上

等兵以下四名ト交代服務セシム

空襲警報 三一六一〇 沖繩地區空襲警報發令

右同解除 四一七一〇 同右解除

命令 五、山七六深作命第三六號要旨

(一) 部隊ハ山七六作命第四七號ニ基キ現差出ノ第三交

通哨ノ其一ノ部ヲ改變セントス

(二) 各隊ハ左記ノ如ク第三交通哨要員ヲ十月十五日

十月十四日
晴

一〇〇〇名迄ニ知花十字路ニ差出シ第一交通哨長ノ指揮ニ入ラシムベシ

五中隊 兵二名

六山七六深作命第三七號要旨

(一)大隊ハ急速ニ兵舎構築ヲ實施セントス

(二)各隊ハ左記ノ如ク兵力ヲ差出シ中條准尉ノ指示ヲ受ケシムベシ

五中隊 下士官以下三〇名

七山木伍長以下三名助教助手(初年兵教育)集合教育ノタメ平良川聯隊本部ニ出張シ即日級隊ス

築城
兵舎構築

一 築城作業ヲ續行ス

二 兵長奥村俊雄以下三〇名山七六深作命第三七號ニ基ク假兵舎構築ノタメ中條准尉ノ指揮ニ入ラシム

三 曹長村瀬敬治以下七名初年兵入隊準備ヲナス

十月十五日
晴

築城
入隊

一 築城作業ヲ續行ス

二 中隊長、内務係、初年兵教育助教助手ハ入隊兵受領ノ為平良川聯隊本部ニ出張ス

三 昭和十九年度第四回入隊兵中宗根勝次以下

四 三名入隊ス